

甲状腺外科草子 159 哲人宰相：大平正芳余話⑬

杉野 圭三

大好きなゴルフ

大平は台風の日も出かけるほど、ゴルフが大好きで年間 300 ラウンドの記録もあった。ハンディは 17（田中角栄も 17）。



白洲次郎（貿易庁長官、東北電力会長）

田中角栄と大平が軽井沢のゴルフ場で、白洲に怒られたことがある。白洲はマナーの悪い人やプレーの遅い人に遠慮なく注意するのが常であった。ある日、汗っかきの角栄はクラブハウスの持ち出し禁止のタオルを使っていた。「おい角栄、お前は“持ち出し禁止”の字が読めないのか！」角栄はギョッとしたが、すぐに「申し訳ありませんでした」と頭を下げた。以来、その率直さを白洲に気にいられた。

五島昇（東京急行電鉄社長）

真剣な顔つきに戻りつつ第一打、チョロ。途端にその場に平伏して、「ああ、ご先祖様に申し訳ない」、再度ティーショット、フェアウェイに 200 ヤード、破顔一笑して顔から目がなくなります。「未だご先祖もわれを見捨てず、か」。そしてグリーン上、同伴者がスリーパット。「前車の轍をふまず、と」、口の中でモゴモゴ言いながら自分もスリーパット。カップからボールを拾いながら、「仏の顔も三度までだ」。

こうして、にこやかに楽しそうに、そしてある時は真剣に、時折周囲に聞かせるでもない謗をつぶやきながら括淡とラウンドします。メンバーの誰とでも気軽にプレーを楽しまれ、また誰からも誘われていました。精神的に解放される場にあってはじめて人間の本質的なものがあらわれるのだとしたら、大平さんが極めて豊かな人間的魅力を備えていたことを、私ならずともクラブのキャディーなら誰でもが、よく知っていました（一部改）

正田英三郎（日清製粉会長）

大平さんは、平生はきわめて多忙なため、休みのときは気分転換のため、よくゴルフをされたようである。私も何回か一緒したことがある。大変個性的なフォームでプレイされるが、スコアの方はあがってみると、なんとかうまくまとめられている。ご自身でも、自分のゴルフは焼酎みたいなゴルフで、まずいけれど強いゴルフだといっておられたことがある。政治の手法にもなにか通ずるものがあるように思われた。

長谷川隆太郎（アジア石油会長兼社長）

大平さんのゴルフはスコアよりプレイそのものを楽しむゴルフだったといえるでしょう。瀬田のお宅が火事で全焼した時、私が「何か不自由なものがあ

ったらー」と申し上げたら、「長谷川さん、ゴルフの道具も焼いてしまったのですよ」といわれたので、ゴルフ道具をプレゼントして大変喜ばれたのが忘れられないこととなりました。しかし、あれほど好きだったゴルフも、総理大臣になられてからはなかなか思うように行けず、ほんとうにつらそうだったのは今でもお気の毒に思います。

藤田一暁（フジタ工業社長）

大平さんの読書は有名であるが、ゴルフも大変お好きで熱心だった。もっとも力が入っていた頃は、ニラウンドではおさまらず、もっとやっておられたし、非常にねばりづよかった。中略、前半はたいてい私が圧勝していて、後半じりじりといつのまにか追いつかれ逆転された。中略、たしかにねばりづよいゴルフだった。技術的には感心するところはなかったが、とにかく敗けないゴルフをやられた。

舟橋正夫（古河電機社長）

ゴルフもお好きであったが、総理になられてから回数も少なくなっていたようである。これはもちろんお忙しいということもあるだろうけれども、「ゴルフに行く」と車の走る沿道に警官がずっと立っているの、すまないような気がしてー」とおっしゃったことを思い出す。本当に真面目な、庶民的な素晴らしい宰相であったと思う。

柳澤昭（グレラン製薬社長）

ゴルフも数回ご一緒させていただいたが、真夏などタオルを右うしろの腰にはさみこみ、大きなスイングでドライバーをよく飛ばされた。かなりなスライス打ちなので「やはり先生は右寄りの大物ですね」とやったら、顔をクシャクシャにして二、三分笑いころげておられたものであった。

佐々木栄一郎（丸茶社長）

大平さんのゴルフは、一言でいえば、ゴルファーとしてのマナーやエチケットは最高であった。例えば、約束の時間は絶対守る。適当なペースでプレイする。パートナーがのろのろして待たせても決していやな顔をしない。他人のプレイには極めて寛容だが、自分にはなかなか厳しい。ごまかしは一切やらない。中略、パットをはずすと「天は正義に味方しない」などと歎き、パートナーが長いパットを入れると「友情にもとるじゃないの」と言って笑わせていた。一か八かなどという無理はまずやらないし、ゴルフ歴四十年というだけあって、ここぞという時はよくまとめ、ピンチを切りぬけて大きく崩れるということは少なかった。

大平は日ごろから「70 歳になったら国会議員を辞めて晴れた日にはゴルフ、雨の日には読書三昧で静かに暮らしたい」と言っていた。

昔、池田総理に「芸者のはべる宴席とゴルフはできることならばご遠慮願いたい」と言ったのは誰？

参考資料：大平正芳回想録 追想編、Wikipedia

（一甲状腺外科医の徒然なる随想）

2025 年 11 月 13 日